

本森百景

京橋図書館だより
第5号

令和5年3月15日号

中央区立京橋図書館
中央区新富一丁目13番14号



本の森
ちゅうおう
HON no MORI CHUO



中央区立京橋図書館 Chuo City Kyobashi Library
中央区立郷土資料館 Chuo City Chuo Historical Museum

楽しい！が満載！ るイベントを開催！

ルなど、館内の設備を使い、子どもから大人まで楽しめる、
するようなイベントを数多く、随時、開催してまいります。
掲示などでご案内しております。奮ってご参加ください。

ついに開館したね。



盛大なオープニング
イベントだね。



オープニングイベント



テープカット



口上



白浪五人男 稲瀬川勢揃の場



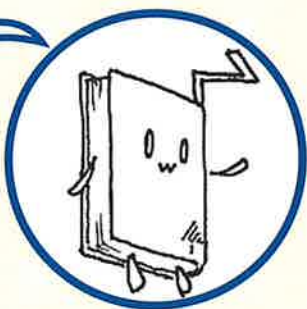
義太夫 寿式三番叟

ついに待望の開館の日！ 大勢の方にご来館いただきました。

快晴の2022年12月4日（日）、本の森ちゅうおう京橋図書館が開館しました。山本区長からの挨拶の後、華々しくテープカットが行われました。開館前から大勢の皆様にお越しいただき、大盛況の中、開館することができました。オープニングイベントとして「新富座こども歌舞伎」

の歌舞伎公演や荒俣宏氏の基調講演など盛り沢山に開催し、ご来館いただいた方々に楽しんでいただきました。初日のご来館者数は7038名と皆様の期待の大きさを感じられる人数となりました。オープニングイベントは大盛況の中、幕を閉じました。

中央区の知識の宝庫として、新しいスタートを切った本の森ちゅうおう京橋図書館をこれからも末長くご利用いただきますよう、よろしくお願いします。



話題!感動!興奮! さまざまな、魅力あ

開館以来、本の森ちゅうおう京橋図書館では、多目的ホール
さまざまなイベントを開催しました。これからもワクワク
イベントの詳細は中央区立図書館ホームページや館内

オリジナルイベント



ドームプラネタリウム



本の森ガイドツアー



おはなし会



星空観望会

これからも感動的なイベントを たくさん開催していきます!

これまでも本の森ちゅうおう京橋図書館では、開館記念
イベントと銘打って、ロバート キャンベル氏やお江戸ル
“ほーりー” 堀口茉純氏、為末大氏、などの著名人の講演
を開催しました。これからも、著名人のトークイベント
をはじめ、健康・医療に関する講座やビジネス講演会、

江戸時代から現在までの地域の歴史、文化、生活に関
する講座など、さまざまなイベントを開催します。
またお子様には、絵本作家による親子で楽しむ絵本講演
会、読書の日やクリスマスに行うスペシャルおはなし会、
絵本の読み聞かせ会、ぬいぐるみおとまり会などを開
催しました。この他にもこどもから大人まで楽しめる、
ミニプラネタリウムや星空観望会など、イベントを数多
く開催してまいります。どうぞご期待ください。

古きをたずね、地域に触れる

2階 地域資料室

中央区関連の資料を網羅的に収集しているほか、江戸東京に関する資料も豊富に揃っています。図書以外にも錦絵や絵葉書、写真、古地図など幅広い資料があります。古写真や錦絵などは図書館のホームページからも見ることができます。地域資料室担当スタッフが、調べもののお手伝いをいたします。お気軽にお声がけください。

その1 中央区のコーナー

区史をはじめとする中央区の地域に関連する資料やタウン誌などは、こちらのコーナーで閲覧することができます。中央区全体、京橋地区、日本橋地区、月島地区に分類されており、銀座をはじめ各街の歴史資料などを揃えています。また、社史のコーナーも設けています。



その2 中央区ゆかりコーナー

中央区ゆかりの人物を取り上げたコーナーが新設されました。「人」「職」「食」のテーマを設けています。「人」には中央区出身の著名人の図書、「職」は中央区で働く方々が執筆した図書、「食」は区内の飲食店関連の本やレシピ本などを集めて展示しています。



Pick up 「中央区年表」シリーズ

中央区を中心とした地域について、歴史をたどれる詳細な年表です。江戸時代篇～昭和時代篇で構成されており、地域資料室にて閲覧できるほか、販売も行っています。



江戸時代編から昭和時代編まで全19冊を用意しています

八丁堀物語

いにしへの八丁堀を水の記憶に想う…

「八丁堀」は、元は掘割の名称で、その「水」の記憶を辿っていくと、八丁堀の歩んできた時の流れがわかります。そんな川の流れに目を向けて、歴史を思い返してみましょう。

江戸通花名勝会 百二番組（江戸末期）
上：八丁堀（晩景画）、右下：弥次郎兵衛
左下：八丁堀中の橋（広重画）



江戸の昔、寛永年間（1624～44年）に八丁堀は開削されました。その名は河口からの長さが「八町」（約870メートル）だったことに由来し、「八町堀」などとも書かれました。沿岸には問屋の



桜橋～新桜橋から望む～
（昭和32年）

蔵が立ち並び、ここから船を使って江戸城下に物資を運んだ八丁堀は、まさに水路による輸送の中継基地として機能し、発展を遂げます。1880（明治13）年には東京府達により八丁堀は、「桜川」と改称され、船の発着の便利さから関東大震災後には鉄鋼問屋街や倉庫街が形成されました。その後、1972（昭和47）年までに大部分が埋め立てられ、水面は完全に姿を消しました。なお、ここ「本の森ちゅうおう」は桜川跡の上に建てられています。

写真：京橋図書館所蔵

と娯楽の宝箱！ 多様なジャンルの 待っています！

は、多種多彩な資料が約40万
に趣向を凝らした展示があった
ています。ぜひ、実際に歩いて、
か？



3F ティーンズコーナー

「ひとりでも、仲間とでも」

哲学や歴史、全集、コミックなど充実のラインナップの上に、
進路、進学コーナーを新設して、明るい空間にリニューアル。
また、隣接するグループ学習室は複数人での勉強・研究に
ぴったりです。(申込制、小学4年生～高校生対象)



3F バリアフリーコーナー

「どなたにも、読書の機会を」

通常の印刷文字による読書が困難な方へ、大きい文字の大活字本や点字資料などを揃えています。
あわせてHS（ハンディキャップサービス）
について展示・解説しました。



3F 貴重書

ガラスケース展示

「貴重書、公開中！」

メインカウンター後ろにある
ガラスケースの展示コーナー
です。戦前からの図書資料を
はじめ、地図、写真など、地
域資料室所蔵の貴重な資料を
ご覧いただけます。



3F 雑誌コーナー「ずらへり、雑誌！」

経済、法律、歴史、健康、料理、育児、スポー
ツ、ファッションなど、様々な分野の雑誌を
並べています。透明の扉を開けると中にバック
ナンバーが入っています。



3F 展示コーナー／各階 階段展示 「館内あちこち、展示スペース」

3F のほぼ中ほどに、本棚をひとつま
ごと使った展示コーナーを設けていま
す。定期的にテーマが変わりますので、
お楽しみに。各階をつなぐ階段側面にも
ミニコーナーがあります。
展示している資料は貸出可能ですので、
ぜひお手に取ってみてください。



4F 演芸・演劇コーナー

「演芸・演劇の盛んな街、中央区」

中央区は江戸歌舞伎発祥の地であり、芝居町として栄えた歴史もあります。現在も歌舞伎座・新橋演舞場、明治座、観世・銀座能楽堂、博品館劇場など劇場が多く、演芸・演劇の盛んな街です。そこで演芸・演劇に関する資料を揃えました。



4F 医療・健康コーナー

「人生を健康に過ごすには？」

「中央区の健康・食育プラン2013」の基本方針を参考にして特集した常設展示です。「日々の生活」「婦人系」「こころ」「薬」「介護」「シニア」などに資料を分類しています。関連する図書やイベントチラシを置いた展示も行っています。

知識と教養、趣味 各フロアで多彩な 資料があなたを

本の森ちゅうおう 京橋図書館に
冊所蔵されています。フロアごと
り、さまざまなコーナーに分かれ
お気に入りの本を探してみせん



4F「東京かわら版」コーナー

「『東京かわら版』で演芸の世界をたずねる」

『東京かわら版』は日本で唯一の演芸専門誌。築地にその事務所があるご縁から、演芸に関する資料を数多く寄贈していただきました。



5F ビジネスコーナー

「ビジネスパーソンの身近な拠点」

就職を考えている方への支援や、中小企業、個人事業主の方をサポートする経営書や法律書のほか、会社設立の基礎知識など、起業を目指す方向けの役立つ資料などを揃えています。働くことを応援する公的機関のチラシも置いています。



5F 洋書コーナー

「日本の文化や産業、見どころを知る」

文学だけでなく、日本の歴史や地理、芸術や産業などに関する資料のほか、和食を紹介した資料も置いています。日本を総合的に知るための入門書として、訪日される方へのガイド本としての一冊が見つかるかもしれません。



5F パソコンコーナー

「日々、アップデート」

情報化社会にあってニーズが高い、コンピューター、ネットワーク、IT関連などの資料を集めました。資料の内容によってプログラミング、OSなどにジャンル分けしています。

こどもコーナーの

イチバン

2F

いつもたくさんの子どもたちでにぎわっている「こどもコーナー」。担当スタッフに、イチバン試したいことや、イチバン楽しいこと、イチバンのおすすめなど、「こどもコーナー」のいろいろなイチバンを聞きました。



イチバン楽しいのは…
本がずらっと並んだ
明るく広い本棚だな。

広い図書館はまるで迷路のよう。走るのはだめだけど、探検家のようにいろいろな場所を歩いてみましょう。絵本も図鑑もたくさんあります。どの本から読もうかな、読み切れるかなと、ワクワクしませんか。



本がズラツと並んでいる棚は壮観

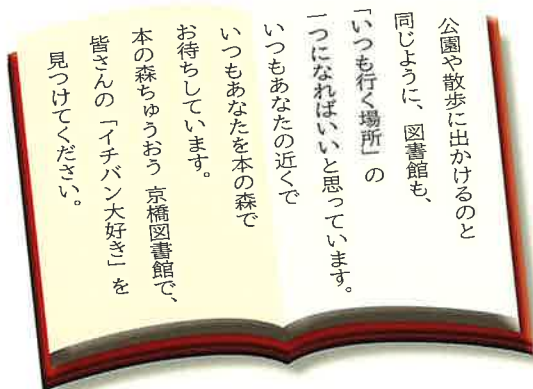


イチバン見てほしいのは…
「SDGs コーナー」と
「りんごの棚(※)」ニャ。

日本の図書館でもだんだん取り入れられるようになってきた SDGs。京橋図書館でも積極的に取り組んでいます。お子さんが、社会問題に気付くきっかけになるかもしれません。
※「りんごの棚」…点字の絵本、ふれる絵本、大活字本など、だれもが読書を楽しめるように工夫された本棚です。



SDGs コーナー



小さいお子さんと一緒に、
気を配ることが
たくさんありますよね。
途中で泣き出したり
大声で騒いでしたら、
図書館に行くのをちゅうちよする方も
いらっしゃるかもしれません。
でも京橋図書館には、
子どもも大人もストレスなく楽しめる
場所や工夫がたくさんあります。

イチバン利用して
ほしいのは…
「おはなしのへや」ね。



「おはなしのへや」の中に入るととてもラックスできます。ガラスの仕切り壁があるので落ち着いて、くつろげます。親子で、あるいは友だち、家族でと、気がねなく楽しめます。



おはなしのへや

イチバン参加して
ほしいのは…
おはなし会だよ。



季節ごとのスペシャルおはなし会もちろんですが、おすすめは、毎週火・土曜日に行われる定例おはなし会です。毎回読み聞かせや手遊びがあるので、参加するたびに知っているおはなしが増えていきますよ。図書館の本、制覇できるかな？

イチバン
使ってほしいのは…
やっぱりテラスだね。



「こどもコーナー」のすぐ隣には、外に出られる人工芝をあしらったテラスがあります。これからの季節は外の景色を楽しみながらの読み聞かせも楽しいです。お子さんと一緒に、のびのびと楽しい時間を過ごしてみませんか。

保護者の皆様には…
「くらしのコーナー」
があります。



お子さんと「こどもコーナー」に来て、大人向けの本が置いてないと時間を持て余してしまうことってありませんか？京橋図書館では隣接して「くらしのコーナー」があります。お子さんが絵本を、保護者の方はお料理の本や旅行ガイドを手に、ソファでくつろいでいらっしゃる姿もよく見かけます。



京橋図書館の使い方 返却・予約受け取りの巻



本を予約したんだけど…。

2階にあるエスカレーターまたはエレベーターで3階に上がると、正面（エレベーターだと左手）にメインカウンターがあります。まず左側の予約資料コーナーへ向かいます。予約した本を借りるには、「書架ナビ」という端末機で利用者カードを読み込んで、予約の本が届いている棚番号をレシートで確認してください。当該の棚番号から予約の本を取り出し、貸出機で貸出手続きをしてください。返却口と書架ナビはメインカウンターの向かって左側にあります。



3階メインカウンター



書架ナビと返却口はメインカウンターの向かって左側です



本を返しに来たんだけど、返却場所はどこなの？

メインカウンターの左横に返却口があります。図書だけでなく、CDやDVDも、そのまま入れて返却できます。ただし他の自治体から借りた資料の返却はできません。なお1階入り口横にも返却用ポストがあります（中央区立図書館で借りた図書は1階返却用ポストに返却できますが、CD・DVDは返却できません。また他の自治体から借りた資料も返却できませんのでご注意ください）。



中央区電子書籍貸出サービスの巻



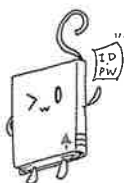
中央区電子書籍貸出サービスは、
どうしたらサービスを受けられるの？

中央区電子書籍貸出サービスを受けられるのは、中央区在住、在勤、在学の方で図書館の利用カードをお持ちの方に限ります。中央区立図書館の各カウンターでID・パスワードを発行します（中央区立図書館でしたら、どの図書館でも、お申込みいただけます）。ID・パスワードが発行されたら、図書館のホームページトップ画面、右側のバナーから電子図書館のホームページにアクセスします（ID・パスワードの用紙にある2次元コードからもアクセスできます）。これで中央区電子書籍貸出サービスが利用できます。



利用登録が済みました。
本は何冊借りられるの？

2冊までです。貸出期間は2週間で、期限が過ぎると自動で返却されます。



他の人が借りていて、
借りられない本があるのだけど…。

まず予約をしていただき、予約の順番が来ましたら、中央区電子書籍サービスのサイトで手続きしてください。なお予約取置期間は1週間です。



ID・パスワードができました！



読みたい本が届きました。

編集
後記

令和4年12月4日に「本の森ちゅうおう 京橋図書館」は無事開館することができました。これもひとえに皆様の温かなご支援の賜と厚く御礼申し上げます。装いも新たに広く明るくなった本の森ちゅうおうには、開館以来多くの方々にご来館いただき、また1月までの多目的ホールを活用した開館記念イベントにも多くの皆様のご参加がございました。またCaféやつどの森、屋上庭園を楽しみご利用される姿もお見受けしています。

京橋図書館だよりも「本森百景」というタイトルを加え、本の森ちゅうおうの魅力や地域の歴史、文化をお伝えしてまいります。これからも、相変わらぬご愛顧のほど、よろしくお願い申し上げます。

中央区立京橋図書館 指定管理者 (株) 図書館流通センター